

生徒アンケートについて

○ 肯定的意見（「とてもそう思う」「まあそう思う」）の割合

私は、思いやりや優しさの気持ちを持って、友だちと仲良くできている。	88%
私は、学校が楽しい。	86%
清掃や整理整頓ができています。	84%
先生は、命の大切さや、社会のルールについて熱心に教えてくれる。	83%
先生は、質問や疑問に対して、ていねいに応じてくれる。	78%
学校では、授業や体験活動などを通して、将来の進路や行き方について考えることができています。	76%
みんな、話す相手や場所に応じた言葉使いができています。	75%
先生は、私が悩んだり、困ったりしているときは、力になってくれる。	73%
みんな、気持ちの良いあいさつをしています。	73%
学校の決まりは守られている。	73%
学校の施設は美しく整っていて使いやすい。	67%
私は、授業が楽しくわかりやすい。	65%
先生は、私のことを認めてくれる。	65%
私は、家族に学校の出来事をよく話している。	63%

○ 昨年度、課題として挙げられていた項目について (H22→H23)

私は、授業が楽しくわかりやすい。	52 → 65%
学校では、授業や体験活動などを通して、将来の進路や行き方について考えることができています。	55 → 76%
私は、家族に学校の出来事をよく話している。	57 → 63%
学校の施設は美しく整っていて使いやすい。	62 → 67%

○ 昨年度、課題として挙げられていた各項目については、改善傾向が見られる。

主な課題

- 「授業が楽しくわかりやすい」「先生が自分のことを認めてくれる」と感じていない生徒が全体の 1/3 程度いるため、「授業の工夫と改善」「生徒との信頼関係構築」が主な課題として挙げられる。

保護者アンケートについて

中学校全体の教育力について

○ 肯定的意見（「とてもそう思う」「まあそう思う」）の割合

家庭や地域は、学校に対してそれぞれの役割を果たし、連携・協力している。	75%
学校は、子どもの安全確保・健康管理のための取組を行っている。	74%
学校は、生命を大切にする心や社会のルールを守る態度についての教育をしている。	74%
学校は、子ども一人ひとりを大切にしている。	72%
学校は、いじめのない学校・学級作りに取り組んでいる。	70%
学校施設は、教育的配慮がなされ、美しく使いやすくなっている。	70%
子どもが学習や生活について先生に相談できる学校になっている。	67%
学校は、将来の進路や職業について適切な指導をしている。	63%
学校は、子どもの活動の様子（友だちとのかかわり・学ぶ意欲・成長等）を、保護者にわかりやすく伝えている。	61%
学校は、教育目標や経営方針、実践内容や課題等を保護者にわかりやすく伝えている。	60%

○ 否定的意見（「あまりそう思わない」「思わない」）の割合

学校は、子どもの活動の様子（友だちとのかかわり・学ぶ意欲・成長等）を、保護者にわかりやすく伝えている。	35%
学校は、教育目標や経営方針、実践内容や課題等を保護者にわかりやすく伝えている。	32%
子どもが学習や生活について先生に相談できる学校になっている。	26%
学校施設は、教育的配慮がなされ、美しく使いやすくなっている。	23%
学校は、いじめのない学校・学級作りに取り組んでいる。	23%
学校は、将来の進路や職業について適切な指導をしている。	23%
学校は、子どもの安全確保・健康管理のための取組を行っている。	20%
学校は、子ども一人ひとりを大切にしている。	18%
家庭や地域は、学校に対してそれぞれの役割を果たし、連携・協力している。	17%
学校は、生命を大切にする心や社会のルールを守る態度についての教育をしている。	11%

○ 各項目で、「わからない」と答えた保護者が、4～16%ある。

お子さまについて

○ 肯定的意見（「とてもそう思う」「まあそう思う」）の割合

子どもは、毎日楽しそうに学校へ通っている。	90%
子どもは、誰にでもあいさつができています。	78%
子どもは、学習内容が分かり、基礎的な学力が身に付いている。	72%
子どもは、学校での出来事をよく話している。	65%

昨年度、課題として挙げられていた項目について

- 肯定的意見（「とてもそう思う」「まあそう思う」）の割合 (H22→H23)

学校は、子どもの活動の様子（友だちとのかかわり・学ぶ意欲・成長等）を、保護者にわかりやすく伝えている。	60 → 61%
学校は、教育目標や経営方針、実践内容や課題等を保護者にわかりやすく伝えている。	61 → 60%
子どもが学習や生活について先生に相談できる学校になっている。	65 → 67%
学校は、将来の進路や職業について適切な指導をしている。	66 → 63%

- 昨年度、課題として挙げられていた各項目については、昨年度とほぼ同等の結果である。

主な課題

- 「学校から保護者に対する情報発信」については、昨年度同様、3割を超える保護者から評価をもらえていないため、更に情報発信の充実を図る必要がある。
- 「子どもが学習や生活について先生に相談できない」「学校は、いじめのない学校・学級作りに取り組んでいない」と感じている保護者が、全体の1/4程度いることから、学級経営や教育相談の充実、保護者との連携・協力を努める必要がある。